

〈成果指標進捗狀況調查〉

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									実績値														
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値 (令和元年)	目標値 (令和7年)	データ所管課	目標値						追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項					
										実績値													
達成状況(○、△、×)						R2						R3	R4	R5	R6	R7							
「1」子どもすくすく・教育・子育て応援のまちづくり 「1」みんなの希望がかなうまち 「1」学校教育の充実 (P39)	1-1 学校教育の充実 (P39)	1 1	本事業においては、市内3校で組織している小中一貫教育研究会で実施する研究発表会と、講師を招聘して実施する多久市教職員研修会を行い、教職員の資質及び指導力の向上を図る。	研究発表会や講演会の参加者数 (単年度)	220 人	300 人	学校教育課	224 人	228 人	232 人	236 人	240 人	300 人	126 人	258 人	330 人	365 人	300 人			中央校で開催した義務教育学校教育研究会への参加は160人。同じく中央校で開催した多久市教職員研修会・講演会への参加は110人。多久市現地研修会への参加は30人であった。それぞれの学校が重点的に取り組んだ内容を共有し、充実した研修会になった。		
			2 2	本市への愛着や誇りを育てるための多久学(ふるさと教育)の学習時間を充実させる。	地域学習に取り組む学校の割合	100 %	100 %		100 %	100 %	100 %	100 %	100 %		100 %	100 %	100 %	100 %			学級活動や総合的な学習の時間を活用し、各学年の実態に合わせ、地域と連携した学習活動を計画的に進めることができた。		
			3 3	保護者や地域住民による学校応援隊活動を推進し、授業や行事、教育環境整備などにおいて学校支援を進める。	地域ボランティアの延べ参加人数 (単年度)	1,000 人	3,500 人		○	○	○	○	○		○	○	○	○					
			4	通学路の安全対策、危険箇所について、多久市通学路安全推進会議等で継続的に対策を検討し、児童生徒が安心して通学できる環境整備に取り組む。	児童生徒の交通事故件数 (単年度)	6 件	0 件	学校教育課	1,200 人	1,400 人	1,600 人	1,800 人	2,000 人	3,500 人	414 人	508 人	1,102 人	2,325 人	3,450 人			朝のあいさつ運動や交通安全指導、屋休みの巡回活動等、様々な場面で地域の方の協力を得ることができている。児童生徒も地域の方との関わりから、地域の方に見守っていただいているという意識が高まってきたと感じる。今年度の取組を継続しつつ、新たな人材の発掘に努めている。	
			5	中1ギャップの解消に努める。不登校児童生徒に対して、教育支援センターや関係機関とのつながりを構築するために、相談体制の充実を図る。	不登校生徒の割合	5.0 %	5.0 %	学校教育課	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	3 件	3 件	1 件	8 件	14 件			どの事故も大事には至らなかったが、事故が発生しやすい交差点や横断歩道などの安全確認やゆとりを持った運転を心がけるなど一層の交通安全指導を徹底していく。後期課程へ進級する前に自転車の交通安全教室を実施し、事故の未然防止に努める。		
			6	危険箇所や修繕が必要な箇所がないか日常・定期・臨時の確認を行い、必要に応じて改修を行う。老朽化した体育館やプール等の大規模な改修については、計画的に行う。	学校施設改修工事の実施件数 (単年度)	4 件	5 件	学校教育課	4 件	4 件	4 件	4 件	4 件	4 件	5 件	7 件	6 件	6 件				全国平均をやや下回ったが、昨年度と同様に依然として高い割合であり、目標値には及ばなかった。初期対応の充実に努め、早期の解決を心がける。また、教育支援センターや関係機関との協議を定期的に実施し、具体的な対応を学校と共有していく。	
	1-2 子育て支援の充実 (P42)	7 4	子どもの遊びの場、子育て相談・支援、多世代交流の場を提供する。	児童センター「あじさい」利用者数 (単年度)	36,516 人	36,000 人	福祉課	35,802 人	35,088 人	34,374 人	33,660 人	32,845 人	36,000 人	14,373 人	18,829 人	24,421 人	31,385 人	36,379 人			SNS等の活用等により利用促進を図り、来館者数は伸びてきている。令和6年度には、70周年記念事業等により多くまつりの共同によるイベント開催やたどり21と産業技術学院とのコラボし「kodomoフェスティバル」を開催したことにより来館者数が特に伸びたものと思われる。		
			8 5	保育体制の強化に取り組み待機児童なしの環境づくりをする。	保育待機児童数 (単年度)	0 人	0 人	福祉課	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人		0 人	0 人	0 人	0 人	0 人			要因: 保育体制充実のための行政支援 課題: 保育体制充実のための行政支援	
		9 6	家庭相談員による相談を実施し、児童虐待を防止する。	子ども家庭総合支援拠点対応件数 (単年度)	365 件	212 件	福祉課	405 件	445 件	485 件	525 件	562 件	212 件	212 件	189 件	156 件	190 件	188 件			要因: 案件の減少 課題: 家庭相談員の人材確保		
			10	子育てに係る情報提供、相談・助言や関連機関との連絡調整を実施し、子育て支援を充実する。	利用者支援事業対応件数 (単年度)	286 件	179 件	福祉課	268 件	250 件	232 件	214 件	197 件	179 件	201 件	187 件	143 件	72 件	276 件				関連機関・団体を通して広報等を行い事業の周知を図るとともに、必要な人が相談できる体制づくりに努める。

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
			11		主に0歳～3歳の子どもと家族を対象に、育児不安等の軽減に繋がる助言を行なう。 子育て中の家族の交流や子育てに関する講演会などの学びを提供し、子育て支援を充実する。	子育て支援センター利用者数(単年度)	10,863 人	13,000 人	福祉課
「2」市民が主役・人が輝く文化・スポーツ交流のまちづくり 「1」みんなの希望がかなうまち 「久」	2-1生涯学習体制の充実と地域学習活動の推進 (P45)	12		放課後や週末等に子どもたちが安心して地域の人たちと活動できる居場所の提供、体験活動を通した健全育成。(市内全域対象)	多久市子ども教室参加者(単年度)	760 人	760 人	教育振興課	
		13		放課後や週末等に子どもたちが安心して地域の人たちと活動できる居場所の提供、体験活動を通した健全育成。(各校区内)	各町子ども教室参加者(単年度)	2,500 人	2,500 人	教育振興課	
		14		「文教の里 多久市」として、文化的で豊かな本市を支える学びと知の拠点とあるよう、公民館の活用を促進する。	公民館利用者数(単年度)	84,600 人	85,000 人	教育振興課	
		15		「文教の里 多久市」として、文化的で豊かな本市を支える学びと知の拠点とあるよう、図書館の活用を促進する。	図書館入館者数(単年度)	9,000 人	32,000 人	教育振興課	
		16		文化芸術活動の振興を図るために、文化活動の拠点である文化連盟との連携を深め、新たな取り組みへの支援を行うなど事業の発展を目指す。	文化連盟加盟団体数	18 団体	18 团体	教育振興課	
「2-2文化遺産の保存活用と文化芸術活動の推進 (P48)	2-2文化遺産の保存活用と文化芸術活動の推進 (P48)	17		所蔵資料等を活用して展示を行い、文化財保護に関する醸成を促す。	資料館入館者数(単年度)	7,697 人	8,800 人	教育振興課	
		18		牟田辺遺跡の出土品や西日本最大規模の安山岩を産する石器原産地遺跡群の調査を行うとともに、国や県の文化財指定を目指す。	文化財の指定・登録件数	48 件	51 件	教育振興課	
		19		ゆい工房や鶴山塾など、市民参加型の講座を開催し、東原庫舎を拠点として生涯学習及び文化振興を図る。	東原庫舎利用者数(単年度)	3,344 人	4,500 人	教育振興課	
		20		市民スポーツを盛んにし、スポーツ人口を増加させ、健康促進、スポーツ競技力向上につなげる。	社会体育施設利用者数(単年度)	155,221 人	167,000 人	教育振興課	
		21		総合型地域スポーツクラブによる社会体育活動の活性化をはかり、市民スポーツ活動の満足度を向上させる	総合型地域スポーツクラブ「多久スポーツピア」会員数	949 人	900 人	教育振興課	
「2-3スポーツの振興 (P50)	2-3スポーツの振興 (P50)	22		義務教育学校部活動顧問のスポーツピアサークル指導者への登録を目指す。	ピアサークル指導者数	25 名	40 名	教育振興課	

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
10,195 人	9,527 人	8,859 人	8,191 人	7,521 人	13,000 人							
5,490 人	6,404 人	8,132 人	11,231 人	13,698 人	人							
×	×	×	○	○								
760 人	760 人	760 人	760 人	760 人	760 人							
180 人	450 人	458 人	402 人	405 人	人							
×	×	×	×	×								
2,500 人	2,500 人	2,500 人	2,500 人	2,500 人	2,500 人							
2,255 人	1,403 人	1,450 人	1,711 人	1,246 人	人							
×	×	×	×	×								
85,000 人	85,000 人	85,000 人	85,000 人	85,000 人	85,000 人							
43,484 人	47,393 人	55,477 人	71,006 人	74,338 人	人							
×	×	×	△	△								
9,600 人	12,000 人	12,000 人	12,000 人	12,000 人	32,000 人							
18,624 人	25,944 人	32,640 人	35,496 人	31,422 人	人							
○	○	○	○	○								
18 団体	18 团体											
18 团体	17 团体	17 团体	16 团体	16 团体	団体							
○	×	×	△	△								
7,917 人	8,137 人	8,357 人	8,577 人	8,800 人	8,800 人							
5,987 人	4,718 人	8,029 人	6,704 人	6,162 人	人							
×	×	×	×	×								
48 件	49 件	49 件	50 件	51 件	51 件							
48 件	48 件	49 件	49 件	49 件	件							
○	×	○	△	△								
3,574 人	3,804 人	4,034 人	4,264 人	4,500 人	4,500 人							
1,508 人	1,896 人	2,208 人	2,210 人	2,335 人	人							
×	×	×	×	×								
156,177 人	157,133 人	158,089 人	159,045 人	160,000 人	167,000 人							
133,782 人	131,172 人	166,595 人	226,362 人	185,725 人	人							
×	×	○	○	○								
900 人	900 人	900 人	900 人	900 人	900 人							
855 人	832 人	917 人	975 人	828 人	人							
×	×	○	○	△								
28 名	31 名	34 名	37 名	40 名	40 名							
38 名	41 名	50 名	55 名	43 名	名							
○	○	○	○	○								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値 (令和元年)	目標値 (令和7年)	データ所管課
「1」みんなの希望がかなうまち 多久	「2」市民が交主役のまんが輝く文化・ス	2-4 地域間交流・国際交流の推進 (P52)	23		中国山東省曲阜市との交流を、公益財団法人孔子の里と連携し進める。	市等が主催する国際交流イベント等への参加延べ人数 (単年度)	15 人	60 人	総務課
			24		豊鳴協議会加盟自治体が開催するフォーラム等を、地域づくり等に関わる市民にも案内し、地域間交流を進める。	地域間交流イベント参加者数 (単年度)	0 人	1 人	総務課
「2」安心で魅力的なまち 多久	「3」生涯安心・人にやさしい健康・医療・福祉のまちづくり	25	7		多久市立病院と小城市民病院を統合することにより、病院の諸施設、高度医療機器、必要病床および医師をはじめ医療人材などの限られた医療資源を効率よく活用する。	新たな公立病院整備の進捗度	— %	— %	総合政策課
			26		地域に信頼される公立病院として救急車による患者の受け入れを積極的に行う。	救急車による患者数 (単年度)	275 人	65 人	市立病院
		27			特に整形外科手術を伸ばすことで、経営面での効果が期待できる。また、入院患者の増加が見込める。	手術件数 (単年度)	351 件	65 件	市立病院
			28		市民の健康維持・増進だけでなく、病気の早期発見が期待される。	健康診断件数 (単年度)	309 件	55 件	市立病院
		29			地域に信頼される公立病院として、訪問看護が必要な患者への対応をすることで、市民に愛される病院となる。	訪問看護件数 (単年度)	121 件	20 件	市立病院
			30		研修医受け入れ期間中は、診療報酬算定できるため、多く受け入れると経営面で収入の増加が見込める。	臨床研修医の受入人数 (単年度)	5 人	2 人	市立病院
		3-1 医療体制の充実 (P54)	31		整形外科患者の運動機能を改善するため、より多くの患者の回復を行う。	運動器リハビリ件数 (単年度)	19,979 件	3,160 件	市立病院

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
16 人	17 人	18 人	19 人	20 人	60 人	人	第79代嫡孫孔垂長様など4名が来訪された。令和6年8月18日に多久市まちづくり交流センターにて、国際交流ワークショップを行い、市内在住外国人を含め約50名が参加された。	公益財団法人 孔子の里にて訪中の企画がなされたが挙行人数に達せず見送りとなつた。物価高騰の影響を受け旅費も高騰している。依然と比べビザの申請が緩和されていることもあり、社会情勢等を見ながら事業推進を行い、更なる交流・連携の推進を図る。				
0 人	0 人	0 人	30 人	54 人	人	人						
×	×	×	○	○			イベント開催等の案内については、令和6年度は宮崎県高鍋町での開催であったため案内できていない。	令和7年愛知県東海市でのフォーラムを最後にフォーラム自体が開催されないため事業等について検討していく必要がある。				
1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	1 人	人						
0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	人	人	病院建設工事は令和7年3月末に竣工し、7月開院に向けた取り組みを行っている。					
×	×	×	×	×	×	人						
- %	25 %	50 %	75 %	100 %	- %	人	病院建設工事は令和7年3月末に竣工し、7月開院に向けた取り組みを行っている。					
- %	25 %	50 %	75 %	100 %	%	人						
-	○	○	○	○			対応可能な医師確保に苦慮しており、積極的に受け入れを図る。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
265 人	265 人	265 人	265 人	65 人	人	人						
211 人	195 人	204 人	211 人	249 人	人	人	対応可能な医師確保に苦慮しており、積極的に受け入れを図る。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
×	×	×	×	△								
340 件	340 件	340 件	340 件	65 件	件	件	250例/年は確保しているが、平均で1例/日である。複数例/日が可能となるよう、体制等の整備が必要。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
244 件	266 件	253 件	292 件	255 件	件	件						
×	×	×	△	×			企業健診の拡充を目指すことが必要。新病院では「健診センター」設置もあり、注力していく。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
310 件	310 件	310 件	310 件	55 件	件	件						
232 件	161 件	224 件	216 件	202 件	件	件	対象患者の減、体制確保の難しさによる。新病院では対象範囲拡大、体制充実による件数増を期待。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
127 件	133 件	139 件	145 件	20 件	件	件						
61 件	55 件	39 件	100 件	61 件	件	件	希望医師数の影響によるもの。希望者有りの場合は積極的に受け入れる。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
5 人	5 人	6 人	6 人	2 人	人	人						
4 人	5 人	1 人	2 人	0 人	人	人	PT数の減による影響。新病院統合を控え、現病院での拡充は困難だが、新病院では両病院のPT数合わざることから、相当数の増加が期待される。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
×	○	×	×	×	×	人						
20,183 件	20,387 件	20,591 件	20,796 件	21,000 件	3,160 件	件	PT数の減による影響。新病院統合を控え、現病院での拡充は困難だが、新病院では両病院のPT数合わざることから、相当数の増加が期待される。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6までの目標値となっている。				
17,412 件	14,597 件	13,383 件	15,741 件	12,638 件	件	件						
×	×	×	×	×	×	人						

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
			32		痛みを取り除ぐリハビリを行う。	消炎鎮痛リハビリ件数(単年度)	3,604 件	260 件	市立病院
			33		当院での診療や病気の症状など、医師以外のものに相談することで、病気への不安の解消や苦情等減となる。	健康相談件数(単年度)	1,058 件	260 件	市立病院
「3」生涯安心・人にやさしい健康・医療・福祉のまちづくり 「2」安心で魅力的なまち 多久	3-2 健康づくりの推進(P58)		34	8	メタボリックシンドロームの予防として特定健康診査を実施する。	特定健診受診率	60.0 %	60.9 %	健康増進課
			35	9	メタボ該当者に対して個別に保健指導を実施することで、メタボ該当者を減少させる。	メタボ該当率	19.9 %	19.0 %	健康増進課
			36	10	健診受診者の中で血圧が160/100以上の人に対して、適正血圧になるよう個別に保健指導を実施する。	高血圧重症者	1.7 %	1.7 %	健康増進課
			37	11	健診受診者の中でHbA1cが7.0%以上の人に対して、適正なHbA1cになるよう個別に保健指導を実施する。	糖尿病重症者	6.5 %	6.0 %	健康増進課
			38	12	乳児健診の際聞き取りを実施。相談相手がない人には、児童館やサークル等を紹介する。	出産等アンケート「家族外に相談できる人がいる」回答率	97.3 %	98.0 %	健康増進課
			39	13	赤ちゃん訪問の際、聞き取りを実施。	出産等アンケート「子育ての住居・環境に満足」回答率	81.1 %	95.0 %	健康増進課
			40		各町の公民館(北多久町を除く)で健診を実施したり、日曜健診など受診しやすい環境を作り健診を実施。	がん検診受診者延数(単年度)	7,513 人	7,000 人	健康増進課
			41		4~6か月の乳児を対象に集団健診を実施発達等を確認する。	乳児健診受診率(4~6か月児)	97.2 %	95.0 %	健康増進課
		42			3歳5か月から8か月を対象に集団健診を実施。身体、精神の発達を確認し、必要時は医療機関受診を勧める。	3・6歳児健診受診率	93.2 %	95.0 %	健康増進課

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
3,983 件	4,362 件	4,741 件	5,120 件	5,500 件	260 件							
3,175 件	1,547 件	1,212 件	1,042 件	1,025 件								
×	×	×	×	×								
1,086 件	1,114 件	1,142 件	1,170 件	1,200 件	260 件							
1,250 件	1,234 件	1,098 件	1,597 件	1,036 件								
○	○	×	○	△								
61.0 %	62.0 %	63.0 %	64.0 %	65.0 %	60.9 %		集団健診は予約制とし、Web予約を取り入れ、24時間予約可能な体制とした。訪問による受診勧奨も継続した。しかし、若い世代の受診率は伸び悩み、健診体制や必要性の周知方法、勧奨方法等の工夫・検討は継続して行う。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6月までの目標値となっている。	令和7年度目標値については、令和7年4月～令和7年6月までの目標値となっている。			
53.0 %	60.1 %	60.2 %	60.1 %	58.2 %	%							
×	×	×	△	△								
19.7 %	19.5 %	19.3 %	19.1 %	19.0 %	19.0 %		地域での健康講座開催による啓発と、健診受診者への個別保健指導を実施しているが、数値は横ばいでいる。減少につなげるため、個々の意識を高める個別保健指導の質を高め、継続する。	令和7年度目標値は、令和6年3月に策定した第4期特定健康診査等実施計画の達成目標に合わせた目標値としている。	令和7年度目標値は、令和6年3月に策定した第4期特定健康診査等実施計画の達成目標に合わせた目標値としている。			
24.2 %	25.5 %	25.2 %	25.7 %	24.7 %	%							
×	×	×	×	×	×							
1.7 %	1.6 %	1.6 %	1.5 %	1.5 %	1.7 %		個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。	個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。	個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。			
2.8 %	3.2 %	3.2 %	3.2 %	2.1 %	%							
×	×	×	×	×	×							
6.4 %	6.3 %	6.2 %	6.1 %	6.0 %	6.0 %		個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。	個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。	個別保健指導の実施を継続し、重症者割合の悪化はしていないが、数値は横ばいで、目標達成には至っていない。個人の改善が全体の改善につながるため、個別保健指導を継続し、指導の質の向上に努める。			
8.5 %	9.7 %	8.3 %	8.2 %	8.3 %	%							
×	×	×	×	×	×							
97.5 %	97.5 %	97.7 %	97.7 %	98.0 %	98.0 %		乳幼児の健診と相談を「あじさい」で実施しているため、相談先として直接紹介することができた。また、令和6年度から産婦健診・産後ケア事業を開始したこと、産後早期からフォローしやすい体制づくりができたため、今後も継続する。	乳幼児の健診と相談を「あじさい」で実施しているため、相談先として直接紹介することができた。また、令和6年度から産婦健診・産後ケア事業を開始したこと、産後早期からフォローしやすい体制づくりができたため、今後も継続する。	乳幼児の健診と相談を「あじさい」で実施しているため、相談先として直接紹介することができた。また、令和6年度から産婦健診・産後ケア事業を開始したこと、産後早期からフォローしやすい体制づくりができたため、今後も継続する。			
97.0 %	97.7 %	93.4 %	95.1 %	95.8 %	%							
×	○	×	△	△								
81.9 %	82.7 %	83.5 %	84.3 %	85.0 %	95.0 %		住環境等に関する意見がほとんどであった。ストレスの対処法として心ストレス相談や、子育ての息抜きの場としてあじさいを紹介し、楽しく子育てができる場の提供となるよう、アドバイスを行った。	住環境等に関する意見がほとんどであった。ストレスの対処法として心ストレス相談や、子育ての息抜きの場としてあじさいを紹介し、楽しく子育てができる場の提供となるよう、アドバイスを行った。	住環境等に関する意見がほとんどであった。ストレスの対処法として心ストレス相談や、子育ての息抜きの場としてあじさいを紹介し、楽しく子育てができる場の提供となるよう、アドバイスを行った。			
86.1 %	92.6 %	93.6 %	78.9 %	93.9 %	%							
○	○	○	△	○								
7,500 人	7,500 人	7,500 人	7,500 人	7,500 人	7,000 人		令和6年度から検診希望調査を廃止し、ターゲットを絞った通知を行ったり、健診申込方法に「Logoフォーム」を追加するなどしたが、受診者が伸びなかった。令和7年度からは市民ファーストの受診体制をとるため、公立佐賀中央病院を検診会場に加えたため、十分に周知を行い、一人でも受診に繋がるよう啓発や通知を工夫していく。	令和6年度から検診希望調査を廃止し、ターゲットを絞った通知を行ったり、健診申込方法に「Logoフォーム」を追加するなどしたが、受診者が伸びなかった。令和7年度からは市民ファーストの受診体制をとるため、公立佐賀中央病院を検診会場に加えたため、十分に周知を行い、一人でも受診に繋がるよう啓発や通知を工夫していく。	令和6年度から検診希望調査を廃止し、ターゲットを絞った通知を行ったり、健診申込方法に「Logoフォーム」を追加するなどしたが、受診者が伸びなかった。令和7年度からは市民ファーストの受診体制をとるため、公立佐賀中央病院を検診会場に加えたため、十分に周知を行い、一人でも受診に繋がるよう啓発や通知を工夫していく。			
7,321 人	6,593 人	6,765 人	6,600 人	5,694 人	人							
×	×	×	△	×								
97.7 %	98.3 %	98.9 %	99.4 %	100.0 %	95.0 %		未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、医療機関での健診や次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。	未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、医療機関での健診や次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。	未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、医療機関での健診や次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。			
99.0 %	92.4 %	93.8 %	92.0 %	93.1 %	%							
○	×	×	△	△								
93.6 %	93.9 %	94.3 %	94.6 %	95.0 %	95.0 %		未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。	未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。	未受診者については、電話や訪問で状況把握を行い、集団健診に来れない人は、次回健診の受診勧奨を行っている。また、気になることがある場合は相談会や関係機関を紹介している。			
96.1 %	92.4 %	94.1 %	95.8 %	93.7 %	%							
○	×	×	○	△								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
「3」生涯安心・人によるやさしい健康・医療・福祉のまちづくり 「2」安心で魅力的なまち 多久	3-3 地域福祉の充実 (P61)	43			高齢者が働くことにより地域社会とのふれあいを高め、いきいきとした生活を送り、福祉の向上に寄与している。高齢者が安心して就労できる場を提供し会員募集を年間行っている。	シルバー人材センター会員数	66 人	70 人	高齢・障害者支援課
		44	14		地区公民館での週1回の通いの場は区長や民生委員等の協力による取り組みが増えている。高齢者が閉じこもりず、元気に過ごすために、住み慣れた地域で集まる場所と機会となる通いの場の拡大に努める。	通いの場等の参加率	5.3 %	10.0 %	高齢・障害者支援課
	3-4 高齢者支援の充実 (P65)	45	15		自立支援・重度化防止の支援のため、要支援認定者へのケアマネジメントによる支援を行い、身体状況の維持・改善ができるように努める。	介護保険認定者要支援1・2の1年後の認定結果による改善率	73.0 %	75.0 %	高齢・障害者支援課
		46			認知症予防のため、軽度認知障害の早期発見・介護予防を実施する。	後期高齢者の要介護認定者での認知症治療者の割合	40.0 %	37.6 %	高齢・障害者支援課
	3-5 障害者支援の充実 (P68)	47			個々の状況に合わせ、適切なサービス利用につなげる。	グループホームの利用者数	50 人	67 人	高齢・障害者支援課
		48			市報、行政放送、市ホームページ等を積極的に利用し、小城・多久障害者相談支援センターの周知を行う。	障害者相談件数 (単年度)	1,316 件	1,300 件	高齢・障害者支援課
	3-6 社会保障等の充実 (P70)	49	16		納付時の口座振替の利用拡大や財産調査等滞納整理を充実し、収納率を向上させる。	国民健康保険税収納率	93.8 %	95.0 %	税務課
		50	17		メタボリックシンドロームの予防として特定健康診査を実施する。	特定健診受診率	60.0 %	60.9 %	健康増進課
	3-7 困窮者支援等の確立 (P72)	51			福祉事務所、生活困窮者自立支援センター等の相談窓口を中心連携を強化し、相談体制の更なる充実を行う。 就労先の確保のため、巡回就労相談を行い、ハローワークとの関係強化を進め、支援体制の充実を行う。	生活保護世帯からの自立件数 (5年累計)	14 世帯	25 世帯	福祉課
「4」豊かな自然と共生する環境づくり 「安らぎで	4-1 自然環境の保全 (P74)	52			「多久市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市が実施するすべての事業事業を対象として温室効果ガスの削減に努め、低炭素のまちづくりを進める。	市施設における温暖化効果ガス排出量 (単年度)	7,905 t	5,019 t	環境課
		53			河川水やゴルフ場・事業所排水等の測定及び監視を引き続き行う。 測定結果を基に基準値等を超える事業所等については指導を行い、改善につなげる。	市内河川BOD調査で環境基準を達成した箇所数 (単年度)	17 箇所	17 箇所	環境課

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
67 人	68 人	69 人	70 人	70 人	70 人							
62 人	61 人	61 人	67 人	47 人	人							
×	×	×	△	×								
5.7 %	6.1 %	6.5 %	6.9 %	7.3 %	10.0 %							
7.8 %	7.9 %	11.3 %	14.7 %	13.7 %	%							
○	○	○	○	○								
73.0 %	73.0 %	73.0 %	73.0 %	73.0 %	75.0 %							
71.3 %	74.4 %	75.7 %	71.0 %	76.4 %	%							
×	○	○	△	○								
39.6 %	39.2 %	38.8 %	38.4 %	38.0 %	37.6 %							
41.3 %	39.2 %	39.8 %	39.7 %	38.7 %	%							
×	○	×	△	△								
52 人	54 人	56 人	58 人	60 人	67 人							
50 人	52 人	56 人	60 人	64 人	人							
×	×	○	○	○								
1,300 件	1,300 件	1,300 件	1,300 件	1,300 件	1,300 件							
1,298 件	1,093 件	940 件	1,101 件	1,013 件	件							
×	×	×	△	△								
94.0 %	94.3 %	94.5 %	94.8 %	95.0 %	95.0 %							
95.0 %	94.8 %	94.8 %	94.8 %	95.0 %	%							
○	○	○	○	○								
61.0 %	62.0 %	63.0 %	64.0 %	65.0 %	60.9 %							
53.0 %	60.1 %	60.2 %	60.1 %	58.2 %	%							
×	×	×	△	△								
3 世帯	6 世帯	9 世帯	12 世帯	15 世帯	25 世帯							
7 世帯	11 世帯	17 世帯	18 世帯	22 世帯	世帯							
○	○	○	○	○								
7,424 t	6,943 t	6,462 t	5,981 t	5,500 t	5,019 t							
4,955 t	6,085 t	4,994 t	6,089 t	5,028 t	t							
○	○	○	△	○								
17 箇所	17 箇所	17 箇所	17 箇所	17 箇所	17 箇所							
16 箇所	17 箇所	17 箇所	17 箇所	17 箇所	箇所							
×	○	○	○	○								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
「4」自然と共生・安全で緑豊かな生活環境づくり 「2」安心で魅力的なまち 多久	4-2 上・下水道の充実 (P77) 4-3 廃棄物の適正な処理とリサイクルの推進 (P79) 4-4 消防・防災体制の充実 (P82) 4-5 河川整備等の推進 (P85)	4-2 上・下水道の充実 (P77)	54	18	下水道の整備を推進とともに、個別処理区においては浄化槽の普及を促進する。戸別訪問説明や地区説明会等の開催及び市報やケーブルテレビ等を利用して、生活排水処理に対する市民への理解を深める。	汚水処理人口普及率	56.9 %	65.4 %	環境課
		4-3 廃棄物の適正な処理とリサイクルの推進 (P79)	55	19	4R運動(リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ)を推進し、ごみとなる物を発生させないという考え方を市民へ啓発する。	市民一人当たりのごみの排出量(単年度)	678 g/人・日	600 g/人・日	環境課
		4-4 消防・防災体制の充実 (P82)	56	20	多量排出事業所への指導徹底、リサイクル可能物のリサイクルの徹底を促進する。	事業系ごみの排出量(単年度)	1,471 t/年	1,405 t/年	環境課
		4-5 河川整備等の推進 (P85)	57	21	プラスチック製容器包装や古紙等の資源回収啓発を強化する。木くずや小型家電等の新しいリサイクル品目を検討する。	一般廃棄物のリサイクル率	14.3 %	14.3 %	環境課
		4-2 上・下水道の充実 (P77)	58	22	組織を充実・育成するため、研修会や防災訓練を計画的に実施する。	自主防災組織等が実施する防災研修・防災訓練延べ実施数(単年度)	7 回	7 回	防災安全課
		4-3 廃棄物の適正な処理とリサイクルの推進 (P79)	59		必要性・重要性について市報、行政放送、市ホームページ等で広報し、市民、地域の理解と協力のもと、消防団員の確保と育成を図る。	消防団員定員充足率	92.0 %	100 %	防災安全課
		4-4 消防・防災体制の充実 (P82)	60		年次計画的に耐震性貯水槽の整備を行う。防火水槽の設置が困難な地区については、消火栓整備により消防水利を確保する。	耐震性貯水槽設置数	38 基	46 基	防災安全課
		4-5 河川整備等の推進 (P85)	61		市報、行政放送、市ホームページ等で広報活動を実施するとともに、市民のニーズに即した情報発信を行う。	緊急情報メール登録者数	579 人	1,550 人	防災安全課
		4-2 上・下水道の充実 (P77)	62		自主防災組織と連携し、継続的な避難支援体制を確立する。対象者ごとに個別計画を作成し、緊急時対応力を高める。	避難行動要支援者名簿・個別計画同意者率	53.5 %	70.0 %	高齢・障害者支援課
		4-3 廃棄物の適正な処理とリサイクルの推進 (P79)	63		国、県と提携を図り、河川浚渫や、必要とされる河川改修等を推進する。河川パトロールの実施により、河川の早期補修、浚渫を行い河川の流量を確保する。	緊急浚渫推進事業	0 %	70.0 %	都市建設課

実績値												
目標値							追加事業					
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
57.3 %	57.7 %	58.1 %	58.5 %	58.8 %	65.4 %							
58.3 %	60.3 %	61.6 %	63.9 %	64.7 %	%							
○	○	○	○	○								
670 g/人・日	662 g/人・日	654 g/人・日	646 g/人・日	636 g/人・日	600 g/人・日							
611 g/人・日	608 g/人・日	581 g/人・日	578 g/人・日	557 g/人・日								
○	○	○	○	○								
1,458 t/年	1,445 t/年	1,432 t/年	1,419 t/年	1,405 t/年	1,405 t/年							
1,368 t/年	1,453 t/年	1,287 t/年	1,525 t/年	1,472 t/年								
○	×	○	△	△								
15.2 %	16.1 %	17 %	17.9 %	19 %	14.3 %							
12.2 %	13.1 %	11.3 %	11.2 %	8.7 %	%							
×	×	×	×	×								
7 回	7 回	7 回	7 回	7 回	7 回							
8 回	5 回	5 回	7 回	8 回	回							
○	×	×	○	○								
93.6 %	95.2 %	96.8 %	98.4 %	100 %	100 %							
91.8 %	87 %	89 %	93.4 %	91.1 %	%							
×	×	×	△	△								
39 基	41 基	43 基	45 基	46 基	46 基							
38 基	40 基	40 基	42 基	42 基	基							
×	×	×	△	△								
663 人	747 人	831 人	915 人	1,000 人	1,550 人							
914 人	1,108 人	1,202 人	1,347 人	1,451 人	人							
○	○	○	○	○								
56.8 %	60.1 %	63.4 %	66.7 %	70.0 %	70.0 %							
35.8 %	50.7 %	51 %	54.1 %	53.7 %	%							
×	×	×	△	×								
0.0 %	20.0 %	40.0 %	60.0 %	80.0 %	70.0 %							
- %	1.0 %	18.5 %	36.9 %	80.0 %	%							
-	×	×	×	○								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
2 安心で魅力的なまち 多久	「4」自然と共生・安全で緑豊かな生活環境づくり	4-6 防犯活動・交通安全対策等の充実 (P88)	64		夜間ににおける犯罪の防止と交通の安全を図るため、防犯灯の設置を促進する。	防犯灯設置・助成基数(単年度)	31 基	100 基	防災安全課
			65		出前講座を実施し、消費者被害を未然に防止するための啓発・教育を行う。	高齢者等の消費者啓発講座受講者数(単年度)	400 人	400 人	商工観光課
			66		事故を未然に防止するための正しい知識の普及と意識の高揚を図るため、市内保育園、認定こども園、義務教育学校、老人会などを対象に交通安全教室を開催する。 交通安全運動を推進し、運転者、歩行者などの道路利用者の交通安全意識を醸成する。	交通事故発生件数(単年度)	106 件	50 件	防災安全課
3 活力ある稼ぐまち 多久	5-1 土地及び施設の有効利用 (P90)	67			「スポーツ施設の拠点」・「子どもたちの憩いの場」として、地域活性化に資する施設整備と安心・安全な遊具の維持管理を行い、来園者増員を目指す。	中央公園利用来園者数(単年度)	7,691 人	8,160 人	都市建設課
			68	23	定住人口の増加を図るため、定住奨励金制度の利用を促す。特に、子育て・若者世帯の定住に結び付くような支援を継続して実施する。	定住奨励金制度の利用者数(累計)(単年度)	116 件	170 件	総合政策課
	5-2 住宅施策の充実 (P93)	69	24		空き家バンク制度の周知広報を徹底し、更なる充実に取り組む。 本市に住んでもらうための有効な資源として空き家を活用する。	空き家バンク成約数	112 件	220 件	環境課
			70		効果的かつ効率的な空き家対策を行う。 市民へ空き家の管理・活用に向けた意識啓発を行い、管理不全な空き家の発生を抑制する。 自主的な対応を行う所有者等に対し、積極的な支援を行う。 放置を続ける所有者等に対して、法に基づいた措置を行う。 適切な相続登記が行われるよう啓発を行う。	管理不全な空き家の新規相談件数(単年度)	20 件	20 件	環境課
	5-3 道路整備等の推進 (P95)	71			1巡目の定期点検の結果がⅢ判定(早期措置段階)であった25橋のうち、修繕が完了していない8橋について、修繕を進めている。	橋梁長寿命化の進捗度	8 ※Ⅲ判定 橋	1 ※Ⅲ判定 橋	都市建設課
			72		多久市道路長寿命化修繕計画をもとに道路の修繕を計画的に進める。	道路長寿命化事業の推進	30.0 %	100.0 %	都市建設課
	5-4 公共交通の充実 (P97)	73	25		自家用有償バス(ふれあいバス)及び予約型乗合タクシー(ふれあいタクシー)の運行を継続するとともに、利用者ニーズ等の把握、運行ルート・ダイヤ改正など、利用者の利便性向上に取り組み、地域公共交通を充実させる。	ふれあいバス・タクシー(チョイソコたく)年間利用者数(単年度)	31,384 人	36,000 人	総合政策課

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
32 基	33 基	35 基	36 基	37 基	100 基							
26 基	37 基	34 基	26 基	103 基								
×	○	×	×	○								
400 人	400 人	400 人	400 人	400 人	400 人							
156 人	372 人	324 人	396 人	320 人								
×	×	×	△	△								
98 件	90 件	82 件	74 件	63 件	50 件							
70 件	60 件	58 件	37 件	43 件								
○	○	○	○	○								
7,769 人	7,848 人	7,926 人	8,005 人	8,083 人	8,160 人							
8,463 人	8,004 人	7,479 人	6,979 人	8,792 人								
○	○	×	△	○								
116 件	117 件	118 件	119 件	120 件	170 件							
142 件	146 件	142 件	131 件	104 件								
○	○	○	○	△								
128 件	143 件	159 件	175 件	190 件	220 件							
130 件	157 件	176 件	196 件	212 件								
○	○	○	○	○								
18 件	16 件	14 件	12 件	10 件	20 件							
18 件	27 件	35 件	25 件	35 件								
○	×	×	×	×								
7 橋	6 橋	5 橋	3 橋	2 橋	1 橋							
4 橋	6 橋	8 橋	8 橋	8 橋								
○	○	×	×	×								
44.0 %	58.0 %	72.0 %	86.0 %	100 %	100 %							
61.8 %	59.4 %	61.4 %	74.3 %	80.3 %								
○	○	×	△	△								
31,500 人	32,200 人	33,100 人	34,000 人	35,000 人	36,000 人							
30,318 人	26,511 人	25,947 人	26,020 人	22,737 人								
×	×	×	×	×								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
〔3〕活力ある核ぐまち多久	6-1 農林業の振興(P100)	74 26	経営感覚に優れた認定新規就農者などの農業の担い手を確保・育成することで、地域農業の持続及び発展を図る。	新規就農者数(5年累計)	0 人	9 人	農林課		
			75 27	経営感覚に優れた認定農業者などの農業の担い手を確保・育成することで、地域農業の持続及び発展を図る。	認定農業者数	81 人	81 人		
		76	間伐、下刈り、造林等の森林整備を行うことにより、森林の持つ多面的機能の発揮を促進させる。	森林整備事業実施面積	100 ha	70 ha	農林課		
			77	捕獲活動に取り組む団体等への支援や、侵入防止策に取り組む農家等を支援し、農作物被害を減少させます。	有害鳥獣による農産物の被害額(単年度)	5,485 千円	10,004 千円		
	6-2 商業の振興(P104)	78 28	創業支援事業計画に基づき、各関係機関と連携し創業希望者の状況に応じた支援を行う。	新規創業者数(5年累計)	3 件	21 件	商工観光課		
			79 29	一定期間実際に店舗を経営しながら経営者として必要なノウハウを学ぶ場の提供を行う。市中心街地の空き店舗を利用して出店する場合に、開店に必要な改築費を補助する。	開業支援数(単年度)	1 件	1 件		
		80 30	ワーキングサポートセンターを中心にICTを活用したクラウドソーシングワーカーを育成する。	クラウドソーシングワーカー育成数	35 人	35 人	商工観光課		
			81	商工会等と連携し、キャッシュレス化推進などのICT活用策について検証、展開する。	キャッシュレス導入店舗数	43 件	370 件		
	6-3 工業の振興(P107)	82 31	今後の成長が見込める分野の製造業を始め、IT関連産業を中心とする事務系企業など良質な雇用の場を確保すべく、誘致活動により新規企業を市内に進出させる。	企業誘致実現件数(5年累計)	5 件	6 件	商工観光課		
			83 32	誘致企業への地元雇用の拡大を要請し、市内従業員の割合を増加させる。	誘致企業の市内従業員の割合	30.0 %	40 (R6年度目標) %		
		84	学生等へ市内誘致企業をPRし、若者の市外流出を防ぐ。	誘致企業の市内新規雇用者数(5年累計)	49 人	60 (R6年度目標) 人	商工観光課		

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	9 人			目標は達成しているが、農家が高齢化しているため、関係機関と協力してより多くの担い手を確保したい。				
2 人	2 人	6 人	7 人	8 人	人							
○	○	○	○	○	○							
81 人	81 人	81 人	81 人	81 人	81 人							
79 人	76 人	74 人	76 人	77 人	人			認定農業者も高齢化が進み、更新されない農家の方が多いため、減少傾向にある。				
×	×	×	△	△								
100 ha	100 ha	100 ha	100 ha	70 ha								
76 ha	62 ha	81 ha	75 ha	50 ha	ha							
×	×	×	×	×	×			森林整備に従事する者が少ないため、思うように事業を実施できない。				
4,937 千円	4,389 千円	3,841 千円	3,293 千円	2,743 千円	10,004 千円							
10,070 千円	14,290 千円	8,835 千円	12,270 千円	9,423 千円	千円							
×	×	×	×	×	×							
1 件	1 件	2 件	2 件	3 件	21 件	件		多久小城地域有害鳥獣広域駆除対策協議会として、電気柵4地区3,410m、ワイヤーメッシュ柵10地区5,230mへ補助を行った。また大型獣用箱わな10基の購入についても補助を行い、被害の減少に取り組んでいるが、解決には至っていない。				
9 件	11 件	13 件	16 件	20 件	件	件						
○	○	○	○	○	○							
1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件	件						
1 件	2 件	2 件	1 件	4 件	件	件		「多久市新規出店者誘致支援事業補助金」を新設し、市中心街地外での出店希望者の支援を実施した。R6年の補助金採択事業者は2事業者。				
○	○	○	○	○	○							
38 人	41 人	44 人	47 人	50 人	35 人	人						
35 人	35 人	35 人	35 人	35 人	人							
×	×	×	×	×	×			R4年度の前指定管理者の撤退、R5年度の市直接管理の期間を経て、今年度から一般社団法人「C21」が指定管理者となつた。チャレンジショップとして開業希望者の支援やスキルアップ事業等を行っている。コロナ禍が終わったこともあり、クラウドソーシングワーカー育成は現状指標の見直しが必要かと思われる。				
54 件	66 件	77 件	89 件	100 件	370 件	件						
143 件	143 件	245 件	288 件	359 件	件	件						
○	○	○	○	○	○							
1 件	1 件	2 件	2 件	3 件	6 件	件		令和2年度で既に達成済である。ポイント還元事業や電子商品券発券事業なども相まってキャッシュレス化がさらに進み、増加となった。				
2 件	5 件	5 件	5 件	5 件	件	件						
○	○	○	○	○	○							
32.0 %	34.0 %	36.0 %	38.0 %	40 %	40 %	%						
30.3 %	29.0 %	29.6 %	30.4 %	26.4 %	%	%		多くの高校生や一般求職者に対して、市内企業を知つてもらい就職へ繋げてもらうため、合同企業説明会を開催した。また6年度誘致企業紹介動画を作成したので、イベント活用やHPなどに掲載し効率的に広範にPRすることで雇用促進を図っていく。				
×	×	×	△	×								
12 人	24 人	36 人	48 人	60 人	70 人	人						
4 人	9 人	32 人	61 人	64 人	人							
×	×	×	○	○	○			多くの高校生や一般求職者に対して、市内企業を知つてもらい就職へ繋げてもらうため、合同企業説明会を開催した。また6年度誘致企業紹介動画を作成したので、イベント活用やHPなどに掲載し効率的に広範にPRすることで雇用促進を図っていく。				
49 人	人	60 (R6年度目標) 人	人	○	○							

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値(令和元年)	目標値(令和7年)	データ所管課
			85		新規企業の誘致や、商工会が行う経営指導等を支援し、事業所の増を目指す。	事業所数(従業者4人以上)	36 事業所	39 (R6年度目標) 事業所	商工観光課
			86		技術革新や新商品開発、販路拡大に向けた支援を通じて、市内工業の活性化と生産力向上を促す。	製造品出荷額(従業者4人以上・1事業所あたり)	195,890 万円	230,000 (R6年度目標) 万円	商工観光課
③活力ある稼ぐまち多久	6-4 観光の振興(P110)	87	33		本市ならではの歴史や文化、自然など多様性に富んだ観光資源を活用し、関係団体と連携しながら観光入込客数増を目指す。	観光入込客数(単年度)	553,919 人	600,000 人	商工観光課
			88		多久聖廟へのおもてなし体制として、ボランティアガイドの組織強化を支援し、案内人数増を目指す。	観光案内ボランティアの案内人數(単年度)	5,854 人	6,146 人	商工観光課
		89	34		農業体験や歴史遺産を活かした体験プログラムなど本市でしか体験できない体験型観光を提供する。	体験型観光の利用者数(単年度)	74 人	80 人	商工観光課
④つながり集うまち多久	7-1 地域活動・コミュニティ活動の充実(P112)	90			多久市ふるさと振興助成金制度を活用し、コミュニティ活動を支援する。	ふるさと振興助成金申請件数(イベント事業)(5年累計)	10 件	43 件	総合政策課
			91	35	外部人材を活用した地域おこし協力隊や集落支援員などを積極的に配置し、公益的な事業や自主的に実施されるコミュニティ活動を支援する。	地域おこし協力隊・集落支援員の配置数(単年度)	1 人	6 人	総合政策課
		92			市民をはじめ各種団体や企業等での幅広い年齢層を対象とした研修会を開催する。	心のセミナー(人権・同和問題研修会、講演会、人権フェスタ)参加者数(単年度)	1,000 人	1,200 人	人権同和対策課
		93			市民の身近な相談相手として人権擁護委員が人権相談を受け、問題解決を手伝う。また、法務局の職員と協力し、人権侵害による被害者の救済を行う。	人権相談件数(単年度)	0 件	3 件	人権同和対策課
		94			女性の社会参画意識の一層の向上や性別による役割分担意識の改革と地域社会活動への参加を促進する。	審議会等女性登用率	36.8 %	40 %	総合政策課
	7-2 人権・同和教育及び男女共同参画の推進(P115)	95			事業所等における男女の雇用状況の平等化、適正化を図り、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進や、出産や介護等を契機に就業を中断された女性が再就職しやすい環境づくりへの支援ができるよう、情報提供等を行う。	社会全体における男女平等感	17.1 %	30 (R4年度目標) %	総合政策課

実績値												
目標値							追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項			
実績値												
達成状況(○、△、×)												
R2	R3	R4	R5	R6	R7							
36 事務所	37 事務所	37 事務所	38 事務所	39 事務所	46 事務所		企業誘致活動による企業の誘致や、創業支援等事業により事業所増を目指す。	誘致企業においては、多久市産業連絡協議会で情報交換や先進的な取組みなど共有し、その他事業所においては、商工会が行う経営指導等の支援や市の融資制度の活用などにより市内工業の活性化と生産力向上を図る。				
38 事務所	38 事務所	46 事務所	45 事務所	45 事務所	事務所							
○	○	○	○	○								
202,712 万円	209,534 万円	216,356 万円	223,178 万円	230,000 万円	230,000 万円		市制70周年記念事業として開催した多久まつりやFUNAYAMAMOUNTAINがオーブンしたこともあり観光客数は前年度より伸びているが、目標達成には至っていない。夏の酷暑により多久聖廟への来訪者が減っている。	市制70周年記念事業として開催した多久まつりやFUNAYAMAMOUNTAINがオーブンしたこともあり観光客数は前年度より伸びているが、目標達成には至っていない。夏の酷暑により多久聖廟への来訪者が減っている。				
180,309 万円	141,418 万円	131,677 万円	137,251 万円	144,805 万円	万円							
×	×	×	×	×								
563,135 人	572,351 人	581,567 人	590,784 人	600,000 人	600,000 人		市制70周年記念事業として開催した多久まつりやFUNAYAMAMOUNTAINがオーブンしたこともあり観光客数は前年度より伸びているが、目標達成には至っていない。夏の酷暑により多久聖廟への来訪者が減っている。	市制70周年記念事業として開催した多久まつりやFUNAYAMAMOUNTAINがオーブンしたこともあり観光客数は前年度より伸びているが、目標達成には至っていない。夏の酷暑により多久聖廟への来訪者が減っている。				
351,691 人	357,403 人	425,555 人	456,233 人	472,310 人	人							
×	×	×	×	×								
5,912 人	5,970 人	6,029 人	6,087 人	6,146 人	6,146 人		酷暑により夏場のガイド数が前年度に比べ大幅に減ったことや、11月の紅葉まつりの際の多久聖廟開廟期間が午前中のみだったことにより目標達成できなかった。夏場に観光客を呼べる仕組みづくりが必要。	前年度と同様のメニューだったためほぼ同数となっている。新たな体験ができるメニューを作成する必要がある。				
922 人	1,734 人	1,470 人	4,481 人	2,770 人	人							
×	×	×	×	×								
75 人	76 人	77 人	78 人	80 人	80 人		前年度と同様のメニューだったためほぼ同数となっている。新たな体験ができるメニューを作成する必要がある。	前年度と同様のメニューだったためほぼ同数となっている。新たな体験ができるメニューを作成する必要がある。				
9 人	58 人	238 人	66 人	64 人	人							
×	×	○	△	△								
12 件	24 件	36 件	48 件	60 件	43 件		申請されるイベント事業が、毎年固定されている。新たなイベント事業申請のために更なる広報を行う。	申請されるイベント事業が、毎年固定されている。新たなイベント事業申請のために更なる広報を行う。				
0 件	3 件	9 件	20 件	31 件	件							
×	×	×	×	×								
2 人	2 人	3 人	3 人	3 人	6 人		令和6年度は目標にしていた、協力隊2名・支援員1名体制が確立した。活動についても積極的に活動していただいている。	令和6年度は目標にしていた、協力隊2名・支援員1名体制が確立した。活動についても積極的に活動していただいている。				
2 人	3 人	2 人	3 人	3 人	人							
○	○	×	○	○								
1,050 人	1,100 人	1,150 人	1,200 人	1,250 人	1,200 人		あらゆる世代の市民に关心を持つてもらえるようなテーマの選定や、効果的な周知を行っていく。	あらゆる世代の市民に关心を持つてもらえるようなテーマの選定や、効果的な周知を行っていく。				
467 人	498 人	549 人	617 人	845 人	人							
×	×	×	×	×								
1 件	1 件	2 件	2 件	3 件	3 件		相談の具体例を提示するなど、効果的な周知を行っていく。	相談の具体例を提示するなど、効果的な周知を行っていく。				
4 件	1 件	3 件	4 件	0 件	件							
○	○	○	○	×								
37.4 %	38 %	38.7 %	39.3 %	40 %	40 %		今年度は目標を下回ったが、目標の9割は達成できた。令和7年度調査結果が固まり次第、調査対象部署に情報を共有し、登用率向上に努めたい。	今年度は目標を下回ったが、目標の9割は達成できた。令和7年度調査結果が固まり次第、調査対象部署に情報を共有し、登用率向上に努めたい。				
33.8 %	38.7 %	36.6 %	41.1 %	37.9 %	%							
×	○	×	○	△								
- %	- %	30.0 %	- %	- %	- %		5年に1回アンケート調査を行っている(前回は令和4年度実施)。次回のアンケート調査までに平等感を感じる社会になるよう啓発に力を入れていく必要がある。	5年に1回アンケート調査を行っている(前回は令和4年度実施)。次回のアンケート調査までに平等感を感じる社会になるよう啓発に力を入れていく必要がある。				
- %	- %	10.9 %	- %	- %	%							
-	-	×	-	-								

<成果指標進捗状況調査>

第5次総合計画 策定値(網掛け部は総合戦略指標(KPI))									実績値									
基本目標	施策目標	施策	No	KPI	事業概要	成果指標	基準値 (令和元年)	目標値 (令和7年)	データ所管課	目標値						追加事業	指標達成・未達成要因 指標達成に向けた課題	特記事項
										実績値								
達成状況(○、△、×)																		
R2	R3	R4	R5	R6	R7													
25,200 件	26,400 件	27,600 件	28,800 件	30,000 件	30,000 件	25,200 件	26,400 件	27,600 件	28,800 件	30,000 件	30,000 件	25,200 件	26,400 件	27,600 件	28,800 件	30,000 件	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、ホームページへのアクセスが増加した。なお、ホームページのアクセス解析ツールのバージョン変更に伴い、令和5年6月分以降の閲覧者数の計測に変更が生じている。	令和6年2月にホームページリニューアルを行い、トップページのバナーを増やす等、利用者が必要な情報にアクセスしやすいような改善を行った。
33,369 件	39,331 件	37,132 件	22,348 件	26,267 件	26,267 件	33,369 件	39,331 件	37,132 件	22,348 件	26,267 件	26,267 件	33,369 件	39,331 件	37,132 件	22,348 件	26,267 件	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した
○	○	○	×	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した
1,320 人	1,440 人	1,560 人	1,680 人	1,800 人	2,400 人	1,320 人	1,440 人	1,560 人	1,680 人	1,800 人	2,400 人	1,320 人	1,440 人	1,560 人	1,680 人	1,800 人	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した	市制施行70周年記念イベントやSAGA2024国民スポーツ大会実施に伴い、SNSでの情報発信が増加したため、登録者数が増加した
1,279 人	1,656 人	1,824 人	2,019 人	2,283 人	人	1,279 人	1,656 人	1,824 人	2,019 人	2,283 人	人	1,279 人	1,656 人	1,824 人	2,019 人	2,283 人	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
7 件/月	9 件/月	11 件/月	13 件/月	15 件/月	26 件/月	7 件/月	9 件/月	11 件/月	13 件/月	15 件/月	26 件/月	7 件/月	9 件/月	11 件/月	13 件/月	26 件/月	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
31 件/月	26 件/月	17 件/月	20 件/月	26 件/月	件/月	31 件/月	26 件/月	17 件/月	20 件/月	26 件/月	件/月	31 件/月	26 件/月	17 件/月	20 件/月	26 件/月	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
102.6 %	101.6 %	100.6 %	99.7 %	99 %	99.1 %	102.6 %	101.6 %	100.6 %	99.7 %	99 %	99.1 %	102.6 %	101.6 %	100.6 %	99.7 %	99 %	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
100.6 %	91.2 %	95.8 %	93.7 %	92.7 %	%	100.6 %	91.2 %	95.8 %	93.7 %	92.7 %	%	100.6 %	91.2 %	95.8 %	93.7 %	92.7 %	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
10.9 %	10.8 %	10.7 %	10.6 %	10.5 %	13.9 %	10.9 %	10.8 %	10.7 %	10.6 %	10.5 %	13.9 %	10.9 %	10.8 %	10.7 %	10.6 %	10.5 %	R6を公債費のピークと見込んでいたが、昨今の利率上昇により元利合わせた公債費のピークがR9となる見込み。R9以降に数値が上昇しないよう引き続き支出の抑制が必要である。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
11.5 %	11.7 %	12.1 %	12.4 %	12.8 %	%	11.5 %	11.7 %	12.1 %	12.4 %	12.8 %	%	11.5 %	11.7 %	12.1 %	12.4 %	12.8 %	引き続き、当初予算編成段階から経常経費の削減に取り組む必要がある。	令和7年度目標値については、中期財政計画(R7~R11)に合わせた目標値としている。
×	×	×	△	×	△	×	×	△	△	×	△	×	○	○	○	○	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。
97.0 %	97.1 %	97.2 %	97.2 %	97.3 %	97.3 %	97.0 %	97.1 %	97.2 %	97.2 %	97.3 %	97.3 %	97.0 %	97.1 %	97.2 %	97.2 %	97.3 %	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。
97.2 %	97.3 %	97.5 %	97.5 %	97.3 %	%	97.2 %	97.3 %	97.5 %	97.5 %	97.3 %	%	97.2 %	97.3 %	97.5 %	97.5 %	97.3 %	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。	滞納整理指導員の研修などにより、徴収に対する知識の習得や滞納処分実行に取組んだ。納付が滞っている方に対し、催告状・差押予告書などを早期の段階で発送し接触を試みた効果が出ている。
30.3 %	47.8 %	100 %	100 %	100 %	%	30.3 %	47.8 %	100 %	100 %	100 %	%	30.3 %	47.8 %	100 %	100 %	100 %	交付率100%に向け、7%程度の方が未だ取得されていない状況であるが、今後も出張申請等のサービスを行なながら、目標達成したい。	交付率100%に向け、7%程度の方が未だ取得されていない状況であるが、今後も出張申請等のサービスを行なながら、目標達成したい。
27.17 %	43.8 %	74.0 %	83.6 %	93 %	%	27.17 %	43.8 %	74.0 %	83.6 %	93 %	%	27.17 %	43.8 %	74.0 %	83.6 %	93 %	交付率100%に向け、7%程度の方が未だ取得されていない状況であるが、今後も出張申請等のサービスを行なながら、目標達成したい。	交付率100%に向け、7%程度の方が未だ取得されていない状況であるが、今後も出張申請等のサービスを行なながら、目標達成したい。
△	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	令和6年度に約1,300万円の広告費を使用し、当市返礼品の露出を増やした。また、楽天ふるさと納税については専門のコンサルと引き続き契約し、効果的な商品ページの作成の指南や、戦略的な広告露出を行った。	R5寄付額 1,453,149,000円 R6寄付額 1,305,986,000円
36,000 人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	60,000 人	人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	36,000 人	60,000 人	令和6年度に約1,300万円の広告費を使用し、当市返礼品の露出を増やした。また、楽天ふるさと納税については専門のコンサルと引き続き契約し、効果的な商品ページの作成の指南や、戦略的な広告露出を行った。	令和6年度に約1,300万円の広告費を使用し、当市返礼品の露出を増やした。また、楽天ふるさと納税については専門のコンサルと引き続き契約し、効果的な商品ページの作成の指南や、戦略的な広告露出を行った。
33,961 人	29,737 人	48,227 人	70,052 人	60,655 人	人	33,961 人	29,737 人	48,227 人	70,052 人	60,655 人	人	33,961 人	29,737 人	48,227 人	70,052 人	60,655 人	令和6年度に約1,300万円の広告費を使用し、当市返礼品の露出を増やした。また、楽天ふるさと納税については専門のコンサルと引き続き契約し、効果的な商品ページの作成の指南や、戦略的な広告露出を行った。	令和6年度に約1,300万円の広告費を使用し、当市返礼品の露出を増やした。また、楽天ふるさと納税については専門のコンサルと引き続き契約し、効果的な商品ページの作成の指南や、戦略的な広告露出を行った。
×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	昨年度から数値に変化はないが、目標値との乖離が大きくなっている。令和7年度調査結果が固まり次第、調査対象部署に情報を共有し、委員構成の検討を推進していく必要がある。	昨年度から数値に変化はないが、目標値との乖離が大きくなっている。令和7年度調査結果が固まり次第、調査対象部署に情報を共有し、委員構成の